

# 平成23年度 一般会計補正予算 (第4号)

# 1億2361

## 神城山麓線に1億150万円増額

### 議会研修視察実施報告書

#### 視察研修の目的

① 地方分権の中で、二元代表制を敷いている日本の地方自治では議会のあり方が重要になってきていることは確かである。議会運営の懸案事項について、姉妹都市提携している河津町の議会を訪問して意見を出し合い協議をする。

② 有害鳥獣による被害は日本の山間部を抱える市町村で大変問題となっている。白馬村でもここ数年、有害鳥獣による被害が増加している、その対策として電柵の設置などが講じられているが、費用が多額であることと管理が煩雑であることなどの面があり、農作物の作付けに大きな影響を及ぼしている。そんな中で、イズシカ問屋は、猟友会と連携を取りながら、シカ肉を特産品にすることを目指している根強い固定販路を持っていると聞く。伊豆市役所の協力を得ながら先遣地を視察して現状を見る。



東京ラスク伊豆ファクトリー売店（伊豆市） 12月2日

③ 東京ラスク伊豆ファクトリーは、平成23年6月に、市役所だった建物を改装して工場と売店を作ってオープンした。

ラスクが製造される様子がガラス越しに見学できる。東京ラスクとしては、伊豆では唯一のショップであり、カフェの併設や、ケーキ作りの教室も開設。大消費地に遠い伊豆市になぜ出店したのか、高速交通網に近接していない中、どのように販路の拡大と確保をしたのかなどを視察するとともに、当村での企業誘致の可能性を探る。

#### 視察研修実施者

議会議員 10名

#### 視察研修場所

- ・河津町役場 議会
- ・伊豆市 イズシカ問屋（有害鳥獣対策施設）
- ・伊豆市 東京ラスク伊豆ファクトリー（産業振興施設）

#### 視察研修日程

平成23年12月1日（木）～2日（金）

#### 視察研修経費

収入	
・ 公費	22万4547円
・ 自己負担	3万2510円
・ 合計	25万7057円
支出	
・ 宿泊・交通費等	17万6197円
・ お土産他雑費（河津町議会、イズシカ問屋、東京ラスク他）	8万860円
・ 合計	25万7057円

#### 研修視察内容

・河津町議会との懇談  
河津町役場で姉妹都市交流会を兼ねた視察研修を行い、議会の概要や主要事業の概要等の説明を受け、質疑と意見交換会を行った。

来年度、姉妹提携30周年を迎えることでもあり、親睦感のある雰囲気での会議となりました。昨年建てられた給食センターについては、老朽化している村の共同調理場の建て替えを考える場合、参考にしたいと思えます。また、幼稚園と小中学生1人月額1000円を給食費に助成するため